

令和8年4月吉日 所長 海老澤政昭

令和7年度末個別支援計画案等における本人及び保護者面談、ご協力ありがとうございました。計画しておりました面談を含め、年度末作業もほぼ終了し、新年度を迎えることができます。

さて、令和7年度を振り返ると、いよいよ具体的に体制等の転換時期に突入したことを強く感じた一年だったと思います。突入したからには、今後は、一年一年少しずつですが、変化があると思いますが、仲間たちには『仲間の会』を通して、保護者の皆様には、通知等を通してお知らせしていきますので、よろしくお願いします。

グループホーム建設準備委員会では、設計パターンの3プラン提示がありました。また、面談を通して、入居希望者の利用申込書の提出をお願いし、予定していた部屋数の入居者が今の時点で確定いたしました。今後は、静岡県に提出していく概要調書作成に本格的に取り組んでいきます。

令和8年度スタートにあたり、例年通り、5月連休までは慣らし運転になります。新規利用の子どもたち、仲間たちにとっては、まずは、新しい環境に一日も早く慣れることを優先させ、支援員及び指導員にとっては、より豊かに取り組みを進められるように、その準備期間と位置づけ、実態把握に努めていくこととなります。

新年度もよろしくお願いします。



令和7年度 まとめの会をおこないました



<内容>

1. 全体総括

2. 各部報告

生活介護・音楽療法
就労継続支援B型
放課後等デイサービス

3. 各担当

研修
保健
労働
虐待防止
環境整備
広報(書面にて)
防災防犯
危機管理(書面にて)

今年も3月8日日曜日に神戸まちづくりセンターにて“ごうでいんぐ岩世ヶ原 まとめの会”が行われました。

今年一年間の日々の支援、指導を通して取り組んできたことをみなさんに報告してもらいました。実践したことでの成果、課題はしっかり受け止め、次年度への支援にしっかり活かしていきたいと思います。今後ご家族の方々には、ご協力してもらおう場面もあるかと思いますが、ぜひよろしくお願いいたします。



3月には個別面談を実施しました。個々の仲間の個別支援計画の年間のまとめ、次年度(令和8年度)の計画を確認していただいたかと思います。一人ひとりの課題が少しでも目標に近付けるように日々支援しています。引き続き温かい目で見守っていただくと幸いです。年度末のお忙しい時期にご協力いただきありがとうございました。